

## 学会記事

◎第1回理事会(昭.31.6.16)出席者:平山会長,種谷,米田両副会長,菊池前会長,藤井前副会長,飯吉,河北,畠山,逸見,丸安,山本,米屋の各理事,飯田,上野,江里口,星埜の前各理事。協議事項:1)5月中の行事その他報告,2)各理事の担当を次のように決定。

総務部長	東 寿	同次長	畠山 正
経理部長	飯吉精一	〃	柴橋種造
編集部長	平井 敦	〃	丸安隆和
調査部長	山本三郎	〃	逸見正則
研究連絡部長	米屋秀三	〃	河北正治

3)他学協会との連絡担当理事を決定,4)夏季講習会の細目決定(別項お知らせ欄参照),5)各種委員会委員の改任,a)会誌および論文集編集委員会は従来半数改任のことになっているが,今回は本年1月から会誌編集方針変更のため,特に全員1カ年留任(ただし会誌編集委員 西畑勇夫君転任のため後任に岡崎忠郎君を委嘱,論文集委員 肥後春生君転任のため後任に白石直文君を委嘱),b)会誌抄録委員は次のように留・新任した。

(留任委員)

嶋 祐之(水理),稲田 裕(河川),二階堂宏(上下水)  
加藤勝則(港湾),久野悟郎(土質),山口柏樹(応力)  
(新任)

委員長:八十島義之助 幹事:山口柏樹

委員:西沢 紀昭(発電水力),沼田 実(鉄道),  
野口 功(コンクリート),堀井健一郎(橋梁構造),  
山田 楡吉(道路),湯浅 昭(施工材料)渡部与四郎(都市計画)

c)海岸工学委員会委員追加:福島久雄(北大),白石直文(運輸省),久宝 保(徳島大)

6)文部省社会教育局長から国立競技場設立協議会委員2名推薦方依頼に対し,星埜 和,藤森謙一の両君を推薦すること。7)毎日新聞社から毎日学術奨励金申請者および階成奨励金申請者の推薦方依頼については編集委員会に一任,8)中国科学院招聘者に関する経過,9)雑誌「工業技術」と会誌交換について,10)会員入退会中,正員から准員に転格は認めないこととし他は承認。

◎各種委員会

1. 31年度第1回会誌編集委員会(昭.31.6.22)出席者:糸川委員長,丸安理事(編集副部長),八十島(抄録委員長),森,林,杉田,梅木,尾藤(代),小林,猪股,竹下,奥田,針ヶ谷,松本,栗栖,成岡の各委員,深谷幹事。協議事項:1)丸安理事を副委員長に推薦,2)投稿原稿報告,3)原稿審査報告,4)新原稿の審査委員決

定,4)依頼原稿について,5)8月号登載報告:野反ロックフィルダム工事報告(本間三郎),淀川の洪水追跡器について(石原藤次郎・石原英雄),飯田線工事報告(田中武夫),貼付問題と海外建設事情(小栗良知),6)基礎研究とその応用に関する原稿依頼状況について,7)講座について,8)口絵写真について,9)その他。

2. 31年度第1回会誌編集小委員会(昭.31.6.4)出席者:糸川,後藤正副委員長,小林,杉田,久保の各担当委員,深谷幹事。協議事項:7月号の編集について。

3. 31年度第1回会誌抄録委員会(昭.31.6.12)出席者:八十島委員長,嶋,久野,渡辺(代),稲田,加藤,堀井,西沢,野口,渡辺の各委員,山口幹事。協議事項:1)7月号抄録を決定,2)抄録および文献紹介の担当を再検討,3)抄録方針について,その他。

4. 水理公式集委員会(昭.31.6.5)出席者:本間委員長,米屋幹事長,吉川,竹内,荒木,市浦,中山(代早矢仕),岡田,嶋,左合,岩塚,大井上,徳平,浜田,岸,岩垣,栗津,江川の各委員。協議事項:1)水理公式集改訂目次を検討,2)各部門のページ割当日標を決定,3)原稿を8月末までに主査の手許に提出し,まとめたものを部会ごとに9,10月中に検討した上,11月末か12月に委員会で討議して年内に完成せしめること。4)米屋幹事長から IAHR の News letter, 国際カンガイ排水会議提出論文,水文学会の情報等を報告。

5. コンクリート示方書改訂委員会分科会

無筋コンクリート分科会(昭.31.6.1)第三説会終了  
鉄筋 〃 (昭.31.6.8) 〃

◎その他

1. 第1回世界地震会議出席者代表款送会(昭.31.6.6,土木・建築両学会有志で開催)出席者:約80名,うち土木関係約20名,平山土木学会々長から送別のことは述べ,出席者一同を代表し,武藤建築学会長の挨拶についてビヤパーティーに入り,各代表の抱負とか挨拶があつてパーティーを終り,建築学会が編集した関東大震災の映画を見て散会。なお地震会議に出席する代表諸氏は次のようである。( )内は先発または在米者。

建築関係:武藤 清,棚橋 諒,大築志夫,中川恭次,  
(南 和夫)

土木関係:天埜良吉,岡本舜三,(平井 敦),  
(君島博次)

地震関係:河角 広

◎関係学協会その他の動き

1. 日本工学会定時総会(昭.31.6.1)出席者:各会員学協会,議事:1)昭和30年度事業並びに決算報告承認,2)昭和31年度事業計画並びに予算案承認,3)その他,定例理事会(昭.31.6.26),議事:1)国税庁の社団法人課税方針に対する対策,2)日本航空学会を基礎部門から機械部門に変更申出について,3)役員車代について。

2. 文部省国立競技場設立協議会(昭.31.6.12) 会長代理として深谷囑託出席。土木分野としての委員は委嘱済であるが、学会から会長のほかに2名の委員を推薦してほしいとの希望があつた。今後の方針としてトラック、フィールド関係の土質および排水の問題等を研究する予定である。本日まで設計図について関東地建の説明を聞き、いろいろの意見があつた。同建設部会(昭.31.6.21) 中川書記長出席。議事：関東地建から詳細設計の説明を聞き、電気関係、競技関係、給水関係等の質疑応答があり、なお希望事項は各文書をもつて申出ることとした。同土木分科会(昭.31.6.28.) 当学会から星埜、藤森、深谷の3君出席。議事：芝と土質の2分科会を設け主として星埜、藤森両委員が前回の実績資料等を研究の上 test course を作つて試験を行い、これに芝の専門家を委員に加えて研究することとした。

3. 都市不燃化同盟では5月25日総会を開催し、土木学会を評議員に推挙したとの通知に接した。

4. 日本気象学会では6月15日6月例会(研究発表)を開催した。

## 支 部 だ よ り

### 1. 東北支部 役員改選報告(昭.31.5.30)

(顧問) 前支部長 宮本 保君  
 (支部長) 鷲尾盤龍君, (常議員) 佐藤清見君  
 (商議員新任) 久木 力, 杉本三吾, 小野徳治, 山口季男, 高木 健, 川瀬正俊, 行友 誠, 佐藤寛三, 市島武視, (留任)三浦文次郎, 河上房義, 鈴木信孝, 米村新之助, 門沢利三の諸君  
 (幹事長) 樋浦大三君  
 (幹事) 池田久夫, 永沼 普, 南保 賀, 近藤武馬の諸君

役員会(昭.31.6.5) 出席者：鷲尾支部長以下20名。議事：1)見学会を6月30日、7月1日の2日間常盤地区とする、3)支部後援会の結成、3)講習会を8月上旬、昨年と同様土質工学会と共催、4)その他、幹事会(昭.31.6.

15) 出席者：鷲尾支部長以下14名。議事：1)見学会について、詳細協議、2)その他。

2. 中部支部 第1回役員会(昭.31.5.12) 出席者：前田支部長外31名。議事：1)事務引継について、2)31年度予算および行事計画、3)その他。第2回幹事会(役員会に引続き開催)議事：次回見学会、講演会その他を協議。第1回見学会(昭.31.5.26) 参加者約100名、見学カ所：東海道線木曾川橋梁工事、第3回幹事会(昭.31.6.5) 出席者：鈴木幹事長ほか17名。議事：1)6月23日開催の講演会について、2)7月、8月の見学会について、3)土木学会総会の議事報告、4)その他。支部役員異動評議員 青笹慶三郎君の後任に高谷高一君を、幹事 長久程一郎君の後任に田所文男君を委嘱した。

3. 関西支部 役員異動 常議員 藤森謙一君転出にともない後任として武田良一君を推薦、商議員 三好宗逸君転出にともない後任に吉田喜市君を委嘱した。支部内規改正 第3条第4項を次のように改める(幹事長および幹事の任期は1カ年とするがいずれも重任はさしつかえない。第1回役員会(昭.31.6.7) 出席者：福留、林元支部長、浦上支部長、清水、篠原、岡田、森下、米谷、神生、南、橘、田杉、赤尾、井内、大塚(代松本)、八木、森本の各商議員、近藤幹事長、太田、松尾、松下各幹事、中川主事。議事：1)役員改補選(上記)について、2)幹事長および幹事を次のとおり委嘱決定の旨支部長から報告(幹事長 近藤市三郎君、幹事、太田 稔、松下伸一、松尾新一郎、森本得一、雨宮広二の諸君、3)支部内規を上記のとおり改正した。4)昭和31年度事業計画(イ.通俗講演会6月23日 ロ.第6回土木工事研究会を7月中、ハ.見学会8月中、座談会(欧米事情)9月下旬、ホ.学術講演会(11月11日)通俗講演会(昭.31.6.23、奈良市県公会堂)参加者150名。講演：吉野熊野の総合開発とは(奈良県土木部長 水沢 勲)、絵で見る土木の世界(京大助教授 松尾新一郎)、映画：丸山ダムその他、多数参会者に多大の感銘を与え、きわめて有意義に終了した。

### 昭和 31 年 6 月分入退会報告 (昭31.6.1~6.30)

1. 入 会	113 名	(正 19, 准 36, 学生 57, 特2級 1)
2. 退 会	56 名	(正 12, 准 37, 学生 4, 特3級 3)
3. 転 格	27 名	(准より正へ 18, 学生より准へ 5, 正より准へ 1, 特3級より特2級へ 2, 特3級より特1級へ 1)

### 会 員 現 在 数 (昭.31.6.30.現在)

名誉員	賛助員	特別員	1級	2級	3級	正員	准員	学生員	合計	増加
20	30	30	75	115	5261	6316	1131	12978	57	